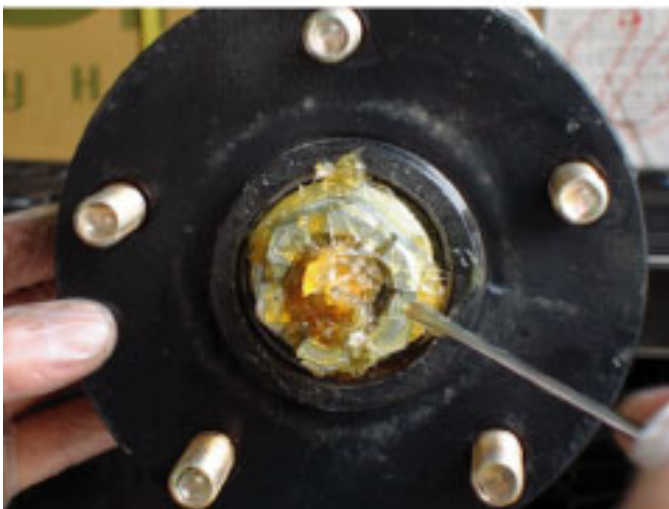


# グリースアップ手順①



ハブキャップとハブの間に  
マイナスドライバー等を  
入れて頂き、ハブキャップを  
取り外して下さい。



キャッスルナットを  
固定している  
ワッシャー（緩み止め）を内側に  
折り込んでください。



モンキーレンチを使用して  
キャッスルナットを取り外して下さい。

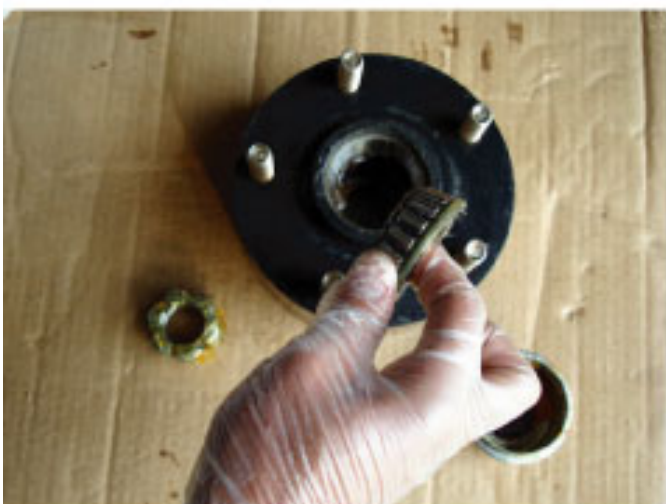


ワッシャーを落とさないよう  
押さえてハブを引き抜いて  
取り外して下さい。

# グリースアップ手順②



写真のように分解して下さい。



アウターベアリングを取り外します。



マイナスドライバー等で  
インナーのオイルシール  
を取り外して下さい。



オイルシールを取り外すと  
ベアリングが見えますので、  
ベアリングも取り外して  
下さい。



# グリースアップ手順③



ハブの中に残っている  
グリースをきれいに  
取り除いて下さい。



たがね等でベアリングの  
カラーを取り外して下さい。

※インナー・アウターともに  
同じ作業を行ってください。



新しいベアリングのカラーを  
傷を付けない様注意して打ち込んで  
下さい。



手にグリースを取りベアリングを  
手に叩くようにしてグリースを  
ベアリングに入れてください。

※写真に見える様上からグリースが  
出て来るまで打ちつけ前週まんべんなく  
グリースが付くようにして下さい。  
グリースが全体に付いていないと  
焼付きの原因となります。

# グリースアップ手順④



オイルシールの内側にグリースを塗ってください。



インナーベアリングを入れた後  
オイルシールで蓋をして下さい。



ハブの中にグリースを十分  
入れてください。



アウターにベアリングをはめ、  
ワッシャー・ロックワッシャーを  
付けて車軸に戻して下さい。



# グリースアップ手順⑤



ハブを車軸に取り付けたらキャスルナットで固定して下さい。  
※このとき締め過ぎ、緩み過ぎにご注意ください。  
ハブがスムーズに回り、かつガタが出ないように調整するのが理想です。  
締めすぎると焼きつく可能性がありますので十分注意して行ってください。



キャスルナットを  
固定する  
ワッシャー（緩み止め）を外側に  
折り込んで緩み止めを行ってください。



ハブキャップの内側に十分にグリースを塗りこんで下さい。  
※キャップを取り付けた後からでも黒いゴムキャップをはずして後からグリースを塗る事も可能です。



ショックレスハンマーなどを使用してハブキャップを打ち込んでください。